

科学から芸術へ

田原市博物館 企画展

日本ボタニカルアートの巨星

太田洋愛展

Yoai Ohta

桜の名手、太田洋愛が描いた
国立科学博物館所蔵の桜の原画70点をはじめ、
スケッチ、原画を一挙公開。植物画家・太田洋愛の画業を回顧。



1

1: エゾヤマザクラ(北海道厚岸町)
紙/水彩 制作年不明 国立科学博物館

2: 染井吉野(静岡県三島国立遺伝学研究所)
紙/水彩 1965(昭和40)年 国立科学博物館

3: 火打谷菊桜(現石川県農林総合研究センター林業試験場)
紙/水彩 1971(昭和46)年 国立科学博物館

2

3

2021(令和3)年 10.2[土]—11.28[日]

開館時間 | 9時～17時(入館は16時30分まで) 休館日 | 毎週月曜日(10/11[月]は開館)、10/12[火]

観覧料 | 一般600円(480円) 小中学生300円(240円)

※()内は20人以上の団体料金

※東三河在住・在学の小中学生は、ほの国こどもパスポートの提示で観覧料無料

主催 | 田原市教育委員会、田原市博物館、公益財団法人華山会、中日新聞社
協力 | 愛知県立成章高等学校創立120周年記念事業実行委員会

同時開催
華椿系から見る草花
(特別展示室)

田原市博物館

入場割引券
本券を所持し
愛知入館券
とご一緒